

# 自然の魅力満載 花と文化財をめぐる道

## た さい 多 西

多西地区は多摩川と平井川が流れ、北部には羽村草花丘陵があり緑豊かな起伏に富んだ地域で、この環境を活用し秋川牛や東京軍鶏の飼育が行われています。

この地域には「慈勝寺」のモッコクやタブノキ（通称ナンジャモンジャ）、また「尾崎観音」や「瀬戸岡古墳群」などの文化財があり、狭山丘陵や羽村・福生方面を一望できる大澄山や、平高橋から多西橋に続く桜のトンネルは、おススメ散策スポットです。

### 多西地区の見どころ

#### 大澄山 (だいちょうざん)

標高192m。森林浴を楽しみながらの散策にお勧め。晴れた日には山頂から狭山丘陵などが望める絶景スポット。



#### 多西橋—平高橋の桜

平井川の兩岸、多西橋から平高橋まで桜のトンネルが続く。春は桜の香りに包まれながら散策することができる。



#### 菅生の組立舞台 (農村歌舞伎「菅生歌舞伎」)



舞台は、都の有形民俗文化財。明治42年頃に造られたもので、定期的に組み立てられている。1本も釘を使わず組み立てる伝統の技を舞台師が守り続けている。組立舞台は、2年に1度開催される。菅生歌舞伎は、市指定無形民俗文化財。

#### 慈勝寺



文治4(1188)年、畠山重忠の伯母にあたる円寿院のために創建されたと伝えられる。天正18(1590)年、八王子城落城の際に伽藍は焼失。境内には都天然記念物のモッコクや市天然記念物のタブノキがある。



僕たちトウキョウサンショウウオは、ここで発見されたんだよ



### 多西散策コース



全長 7.9km 所要 約130分 消費 450kcal